

お知らせ

2024年12月23日

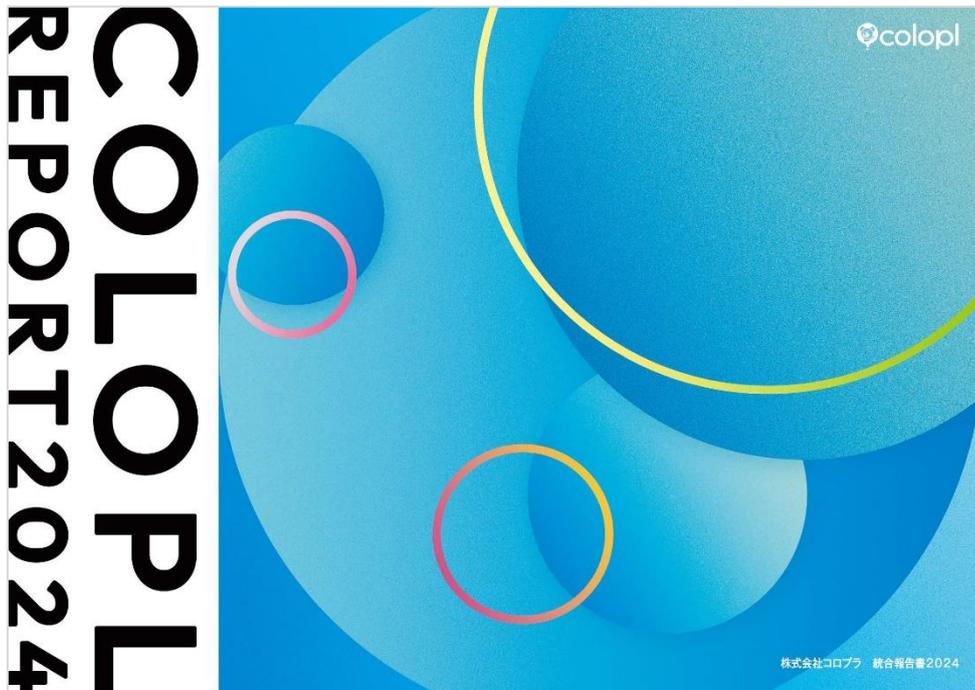
株式会社コロプラ

(コード番号：3668 東証プライム市場)

【コロプラ】統合報告書「COLOPL Report 2024」を公開しました

～グローバル展開を見据えた中期経営方針の戦略を語る～

株式会社コロプラ（本社：東京都港区、代表取締役社長 上席執行役員 CEO：宮本貴志、以下「コロプラ」）は、コロプラグループの統合報告書「COLOPL Report 2024」をコーポレートサイト内に公開いたしました。



COLOPL Report 2024はこちら

https://colopl.co.jp/redirect/pdf/?id=13&f=/assets/pdf/ir/library/reports/COLOPL_Report_2024.pdf

■ COLOPL Reportとは

コロプラでは、ステークホルダーの皆さまに、コロプラグループの企業価値向上に向けた取り組みの理解を深めていただくことを目的に、財務情報に加え、フィロソフィーや経営方針、成長戦略、サステナビリティへの取り組みといった非財務情報を含めた統合報告書「COLOPL Report」を発行しています。

昨年発行した「COLOPL Report 2023」は、世界最大規模のアンニュアルレポートコンペティション「International ARC アワード2023」にてBronze賞を獲得し、優れたレポートとして外部から評価を受けています。

■ COLOPL Report 2024の概要

コロプラグループは2024年11月に中期経営方針を策定。コーポレート・ガバナンスの一層の強化を目的にCxO制度を導入するなど、経営体制の刷新も併せて発表いたしました。

「COLOPL Report 2024」では中期経営方針のもと、今後のコロプラが何を目指していくのか、グローバル市場への展開や新しいユーザー体験の創出、AI技術の活用といった成長戦略について、各CxOが語っています。

■ COLOPL Report 2024の見どころ

デザインコンセプト

2024年4月に刷新したVI（ビジュアル・アイデンティティ）およびコーポレートキャラクターのアップデートをデザインに反映し、メッセージと共にコロプラらしさを表現しています。



CSOが語る中期経営方針の舞台裏

中期経営方針策定の裏側と戦略のポイントを踏まえて、今後コロプラがどのように変わっていくのか、新たに就任したCSOの瀧田とIR担当執行役員が語っています。

01 イベントスケジュール

07 コロプラの軌跡編

16 価値創造のための戦略

32 事業戦略の大きな転機

47 組織アップデート

51 アワードライン

Website

コロプラ 検索サイト

CSO INTERVIEW

コロプラはどう変わる？ CSOに聞く 中期経営方針策定の舞台裏

コロプラは、今後の成長に向けた中期経営方針を発表しました。戦略のポイントはどこにあるのか。立案を担当したCSOの富田に、IR担当執行役員の森が聞きました。

**巻き込み型の戦略実行により
グループ全体の成長に貢献したい**

CSO 富田さんは、2023年7月よりコロプラにジョインされました。改めて、その経緯をお話しいただけますか。

森 一年で言うと、皆さんに変わられたからです。私はこれまで3社で同じような経験があり、これは2社までで覚えました。

CSO 当時は、皆さんが上乗せだったんですね。

森 ええ、私が望んでいたのに対して、季節はリーダーとして入って来たのが中で、互いに秀才を輩れたあたりとさ言い始め、皆さんがコロプラのCEOに就任してから、「彼がどんな言葉や行動をするかわからないので聞いてほしい」と声をかけてもらいました。

CSO 半年後にはCSOに兼任されていますが、どのような名がもっているのでしょうか。

森 以前までは経営企画部長という名（？）の考慮期間と役割を別々に兼任していました。ですので、半年間の目標についての合意可能はできており、ここからは実行のフェーズ。その期間が役として与えられたのが認識です。

上席執行役員
CSO兼取締役責任者
富田 和伸

執行役員
経営管理部長
森 林太郎

社外取締役×CEO対談

コロプラ初の女性取締役で人事のエキスパートである武田氏とCEOの宮本が、コロプラの人的資本に焦点を当て対談しました。大手企業での豊富な経験を持つ武田氏は、人事戦略がコロプラの成長に寄与する重要性を強調しており、宮本は人事制度の改革と従業員のキャリア形成をサポートする取り組みについて語っています。特に、ダイバーシティの推進や女性管理職の増加に向けた具体的な戦略が議論され、従業員全員が活躍できる職場づくりを目指していきます。

01 イベントスケジュール

07 コロプラの軌跡編

16 価値創造のための戦略

32 事業戦略の大きな転機

47 組織アップデート

51 アワードライン

Website

コロプラ 検索サイト

社外取締役
武田 雅子

代表取締役社長
上席執行役員CEO
宮本 貴志

社外取締役 × CEO 対談

ゲームづくりは人づくり 人事のプロと展望するコロプラの未来

**HRを越えた視点で
コロプラの強みをブランディング**

森 2023年12月に、コロプラ初の女性社外取締役として武田さんをお迎えしてから1年が経ちました。

武田 ゲーム業界に変わるのは初めてだったので、最初は不安もありました。社内役員と比べて、いろいろな意見があると思いますが、全然違う3人の私がある法則を覚えました。まず、社外という肩書ではどうなるかという点、まったく違う業界の方、そしてこの社外取締役にはないスキルを持った専門家に任じていただくのが大変な点でした。皆さんはクレジットカード会社や食品メーカー、日用品といった多岐な業界で、人事戦略をリードしてきた経験をお持ちなんです。人事業界はコロプラがもっとも注目すべき分野であり、大企業でも「人事を重視されていた武田さんは、期待がたがも高かったです。

森 ありがとうございます。私も、カード上でやってきたファンづくりや、食品メーカーで働く人の多くの楽しさなど、これまで経験が活かせる機会を活かす機会も多かったのですが、やはり思いはありました。

武田 武田さんがやってこられたのは「目的」の明確さを踏まえた、「何にもない」が一番です。社外の仕事をしながら、社とのつながりも大切にしている。その点には、ぜひコロプラにも取り入れてほしいと思っています。

©LOPL Report 2024 38

コロプラでは、今後も統合報告書、コーポレートサイト、公式X等を通じて、財務情報だけでなく、非財務情報も含めた企業情報を積極的に発信するとともに、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションの充実に努めてまいります。

【International ARC アワード2023 について】

「International ARC Awards」は、米国の独立評価機関であるMerComm Inc.が主催する、世界最大規模のアンニュアルレポートコンテストです。世界各国の企業、NGO、政府系団体などが応募し、幅広い分野から選任された審査員によって審査・評価され、部門別・業界別に「Gold」、「Silver」、「Bronze」、「Honors」がそれぞれ選出されます。

2023年は34か国から1,560件の応募が集まり、ビジョンや財務情報、トップからのメッセージやデザインに至るまでさまざまな項目を対象に評価が行われます。



*Entertainment
in Real Life*



【株式会社コロプラ 会社概要】

コロプラは、GPSを活用した世界初の位置ゲー*『コロニーな生活』をはじめ、指一本で本格的なアクションゲームを可能にした『白猫プロジェクト』、遊んで稼げるブロックチェーンゲーム『Brilliantcrypto』など、ジャンルを問わず"新しい体験"、いわば"祖"となるコンテンツを創出してきました。

今後もコロプラは、「"Entertainment in Real Life" エンターテインメントで日常をより楽しく、より素晴らしく」をミッションに掲げ、"新しい体験"を提供していきます。

社名：株式会社コロプラ <https://colopl.co.jp/>

所在地：東京都港区赤坂9-7-2 ミッドタウン・イースト5F・6F

設立：2008年10月1日

代表者：代表取締役社長 上席執行役員 CEO 宮本貴志

事業内容：スマートフォンゲーム、コンシューマーゲームの開発・提供／XR、メタバース、ブロックチェーンゲームの開発・提供／国内外の未上場企業への投資およびファンド運用

公式X：https://x.com/colopl_pr

公式Facebook：<https://www.facebook.com/coloplinc/>

公式LinkedIn：<https://www.linkedin.com/company/colopl-inc-/mycompany/>

*位置ゲー、コロプラおよびコロプラロゴは株式会社コロプラの登録商標であり、世界初表記は自社調査に基づきます。

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社コロプラ IRグループ

ir@colopl.co.jp